



クラスの様子【5月号】



ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『安定した生活リズムの中で安心して過ごす。保育士と一緒に好きな遊びを楽しむ。』

新年度がスタートし、1ヶ月がたちました。新しいお友達も加わり、ひよこ組6名、りすぐみ20名が2階のお部屋で過ごしています。新入児の子どもたちにとっては、お家の方と離れての生活。進級児の子どもたちにとっても、担任の顔ぶれが変わったりと環境の変化に戸惑う姿もありましたが、一日一日園での生活にも馴染んできて安心して過ごせるようになってきています。ひよこ組・りすぐみと年齢、月齢差はありますが自分が安心して遊ぶことのできる物や場所を見つけたり、お友達の遊ぶ姿を見て真似をして遊ぶ姿や、大きい子が小さい子を気にかける姿にも見られるようになってきました。そういった子ども達同士の育ちあう姿を、成長して行く姿を、一人一人のペースに大切にしながら十分に見守っていきたいと思っています。(伊達)



うさぎくみ 今月の目標

『友だちや保育士と関わる中で、園生活を安心して過ごす。』

新年度がスタートして早くも一ヶ月が経ちました。新しい環境になりどの子どもも不安そうなスタートでしたが、日に日に生活の流れを身につけ登園後の身辺整理も意欲的に取り組んでいます。活動では何をして遊びたいかをポートに自分の顔を見つけて貼って決めたり、製作では好きな色の画用紙を選びお絵描きしたりと自己決定することを大切にしています。先日お絵描きしたものでお散歩バックを作りました。お散歩を選択した子たちはこのお散歩バックを嬉しそうに肩からかけて、歩きながら見つけたものを大事に持ち帰っています。先月、オクラの種まきをしました。興味を持った子どもたちが、活動前に水やりを積極的にしてくれていました。すると、とってもかわいい芽が出てきました。これからどんどん大きく育っていくオクラの芽を子どもたちと楽しみにしていきたいと思います。

新しいお友だちも少しずつ園生活になじみはじめています。そんな子ども同士の関わりの中に新しいお友だちが泣いていて、鼻水が出ている姿を見た子がティッシュを持ってきてふいてあげる姿がみられました。何ともほっこりする優しいやりとりでした。2歳児の保育にある“仲間とみんなと一緒にいること、やることの楽しさをじっくり味わう”そんな優しいいっぱいのうさぎ組のお友だちと1年間、楽しく一緒に過ごしていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。(矢下)



以上児 今月の目標

『春の自然に触れ、戸外で過ごす気持ち良さを存分に味わう。』

新年度が始まり、早くも一ヶ月が経ちました。新しい環境に慣れ、子ども達も徐々に不安や緊張がほぐれてきた様気がします。今年度は8名の新入園児を迎え、79名でのクラスがスタートしました。年少児はお部屋の広さ、大きい集団での生活にすぐに馴染み、異年齢クラスでも逞しく過ごしています。荷物の整理や衣類の着脱、排泄などもそれぞれのペースで自分なりにしようとする姿があり、感心しています。これから暑くなり着替えをする機会が増えますので、入浴時や朝の着替えの時など自分でできる様に関わって頂けたらと思います。そんな風に、何事も一生懸命にやろうとする年少児の姿を見ていると、年中児の去年の今頃の姿(年少に進級したばかりの頃の姿)と重なり、一年でこんなにも成長したんだなあとしみじみ感じられ、これからの成長が益々楽しみです。ひとつ大きくなったという喜びと自信を感じながら過ごしてほしいと思います。年長児は異年齢クラス三年目という事で、新しい環境にもあまり動じない姿はさすがだな、と感じます。給食時に小さいお友達がこぼしたお茶をさっと拭いてあげたり、行くべき場所に迷っている様子の子に優しく教えてあげたりと頼もしい姿がたくさん見られます。異年齢集団での生活を通して仲間の良さを感じながら、みんなで楽しく過ごしていきたいと思っています。(キム)

